「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」
【施策名：（４）工事における社会的コストの低減　Ⅳ①工事におけるリサイクルの推進】

流木のリサイクルによるコスト縮減

工事名：　味噌川ダム流木整備

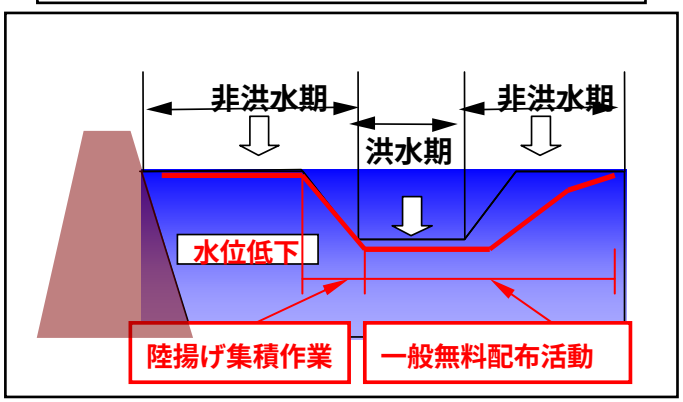
概　要：　（従来）
流木を一般廃棄物処理

（新規）
流木のリサイクル
（流木チップ化・流木アート利用）

効　果

①　流木の小割化、チップ化等を行い、リサイクルによる有効活用
②　集積作業の効率化を図るため、貯水位低下　（非洪水期から洪水期）時期に実施
③　リサイクルを通じた広報活動によるダムと地域との連携の構築
■処理費を７百万円から３百万円に縮減
（縮減額　４百万円、縮減率　約５７％）

① 流木集積を貯水位低下（非洪水期から洪水期）時期に実施する



② 小型木材破砕機による流木のチップ化

●チップ化された流木を、公園広場等に運搬し、チップふるい分別装置を用い多目的利用として無料提供をを実施する。（特定業者引取は除外）

●チップを花壇雑草の抑制・畑の保湿の改良材として試験運用する。（地元農地へ提供）

●ダムで実施されるイベントの景品としてリサイクルする。

独立行政法人水資源機構　味噌川ダム管理所